



ミュージアム・レター

Gakushuin University
Museum of History

Museum Letter No.17

開館35周年記念号

発行日 ● 平成23年(2011)9月10日

もくじ

ごあいさつ……1

「是!」展出品解説……2～11

学習院大学史料館 開館35周年記念コレクション展「是!」のご案内……12

第65回・第66回史料館講座のお知らせ……12

新刊ご案内「写真集 大正の記憶—学習院大学所蔵写真」……12

ごあいさつ

学習院大学史料館は昭和50年(1975)の開館から、35年を迎えました。この間、46回の展覧会と64回の講座を開催し、大勢の方にご来館いただきました。また、学内の歴史ある建築物を調査し、国登録有形文化財としました。紀要、目録等の出版物も53点刊行いたしております。

当初古文書だけしかなかった収蔵品も皇族・華族・学習院関係のものを中心に考古資料、絵画、陶磁器、漆工品、染織品、金工品、写真資料、アジア関係資料、そして教材資料など、多岐に渡るようになり、その数もいまや14万点を超えています。大学博物館で、ここまでの収蔵点数を数えるところは、そう多くないでしょう。これはひとえに当館の活動に対しご理解をくださり、資料をご寄贈・ご寄託くださった所蔵者の方々のご助力、ご教示くださる皆様のご厚恩の賜物とこの場をお借りして、御礼申し上げます。

さて、この多彩な収蔵品の中には、当然のことながら、歴史史料として重要であるもの、美術作品として優れているものなども数多く含まれます。しかし、当館の展示施設は狭小で、すべての収蔵品を陳列することは不可能です。

そこでこの度、いままで公開する機会がなかった収蔵品や、ご来館の方から再度見たいとのご要望の多い資料などを公開陳列する展覧会を企画いたしました。名付けて「是!」展です。史料館員(館長・研究員・助教・学芸員)が是!と推薦する逸品を「是!ポイント」(=おすすめポイント)と共にご紹介いたします。

日頃なかなか目に触れることのない収蔵品とその収蔵品に対する史料館員の思いを是非この機会にご覧いただきたいと思っております。

また、展示室では史料館35年の歩みが一覧できるパネルも併せて展示いたします。展示室にお運びいただき、こちらもご高覧いただければ、幸いです。

(館長 高橋裕子)



学習院大学史料館 開館35周年記念コレクション展

「是!」^{これ} ※開館35周年にちなみ、選りすぐりの35点を陳列いたします

〔期間〕 平成23年 10/1(土)～12/3(土)
休館日：日曜・祝日・10/17・11/4・11/5
Ⅰ期：10/1～10/31 Ⅱ期：11/1～12/3
※Ⅰ期・Ⅱ期で一部展示替えをいたします。

〔開室時間〕 平日 12:00～17:00
土曜日 10:00～17:00

〔会場〕 北2号館1階史料館展示室 入場無料

